

令和 2 年度予算 主要事業一覧

①一般会計

新:新規事業 継:継続事業 拡:事業拡大・拡充

(単位/千円)

事業名	内 容	予算額	区分	時期	担当課
広報多言語化事業	市内在住の約 1,300 人の外国人に向けて市政情報を届けることを目的に、市広報紙を電子書籍化し、ベトナム語や中国語など 10 言語で配信を行なう。	550	新・継・拡	4 月～	秘書課
第6次加西市総合計画等策定事業	10 年後の加西市の将来像を設定し、その実現に向けたまちづくりの基本的なガイドラインとなる計画を策定する。 基本構想に基づき、基本計画として、地域活性化と人口減少に取り組むための指針となる地域創生戦略と整合を図った内容を盛り込む。 ※令和元年度～令和2年度:計画策定	4,900	新・継・拡	通年	人口増政策課
公共交通機関等連携情報発信事業	地方創生推進交付金を活用し、公共交通のバスロケーションシステムを導入、北条町駅や加西病院の待合にバス及び列車がいつ来るかを画面で案内表示し、利用者の利便性の向上を図る。	10,000	新・継・拡	通年	人口増政策課
シティサイクルナビゲーション事業	地方創生推進交付金を活用し、鶴野飛行場跡に建設される「空の駅」を発着地とし、レンタサイクルなどを利用して周辺をわかりやすく、安全に巡るためのナビゲーションシステムを構築する。	10,000	新・継・拡	通年	人口増政策課
地域主体型交通導入支援事業	地域協議会が運行主体となる地域主体型交通の導入にかかる車の購入費・架装費やバス停表示板の設置、運営費の補助を行う。	11,505	新・継・拡	通年	人口増政策課
かさいこども広場実施設設計委託料	商業施設内の空き店舗に親子が一緒になって遊び、交流できるほか、子どもを一時預け、シェアオフィスとしても利用できる子育て広場を設置するための実施設計を行う。	4,000	新・継・拡	通年	人口増政策課
播磨農高国際交流支援事業	兵庫県立播磨農業高校の生徒が、友好協定を締結したフランストゥレーヌ地方のフォンデット農業高校を訪問し、国際交流を図る事業の支援を行う。	800	新・継・拡	9 月	人口増政策課

地域活性化拠点施設 建設工事(空がつな ぐまち・ひとづくり交流 事業)	鷗野飛行場跡地周辺に点在する戦争遺跡群をフ ィールドミュージアムと見立て、フィールド周遊のため の交流拠点として、歴史展示、観光案内、物販販売 等の機能を併せ持つ、地域活性化拠点施設の建設 工事及び展示コンテンツ整備を行う。(別添資料あ り)	300,000	新 ・ 継 ・ 拡	6 月～	鷗野未来課
播磨国風土記関連事 業	「第5回加西能」を開催し、日本を代表する能楽師に よる能・狂言の上演や、こども狂言塾生による新作 狂言「根日女」を披露する。また、播磨国風土記ゆ かりの地として三木市や姫路市と連携して事業を展 開していく。 平成 25 年度より事業開始	11,700	新 ・ 継 ・ 拡	通年	文化・観光・ス ポーツ課
(株)姫路ヴィクトリー ナ連携事業(体育活 動推進事業)	(株)姫路ヴィクトリーナと連携した事業を実施し、加 西市のスポーツの推進を図る。	600	新 ・ 継 ・ 拡	通年	文化・観光・ス ポーツ課
ワールドマスターズ ゲームズ(体育活動 推進事業)	2021 年に開催されるワールドマスターズゲームズ 2021 関西テニス競技の認知と機運を盛り上げるた めの取り組みを実施する。 平成 30 年度より事業開始	1,000	新 ・ 継 ・ 拡	通年	文化・観光・ス ポーツ課
オリンピック・パハリ ンピックパブリックビ ューイング(体育活 動推進事業)	東京 2020 オリンピック・パラリンピックのパブリックビ ューイングを実施し、見るスポーツの振興を図るとと もに、ワールドマスターズゲームズ 2021 関西の機運 を醸成する。	400	新 ・ 継 ・ 拡	8 月	文化・観光・ス ポーツ課
グリーンパークトライ アスロン大会(体育 活動推進事業)	10 回目を迎えるグリーンパークトライアスロン大会 を開催し、記念大会として内容充実を図る。 平成 23 年度より事業開始	4,000	新 ・ 継 ・ 拡	9 月	文化・観光・ス ポーツ課
体育施設改修(体育 施設整備事業)	体育施設の改修を行い利用者の利便性向上を図る とともに、施設の長寿命化を目指す。	2,000	新 ・ 継 ・ 拡	通年	文化・観光・ス ポーツ課
カサイチサイクルツ ーリズム(空がつな ぐまち・人づくり推進 事業)	自転車を活用し、鷗野飛行場跡を起点に、加西の 魅力発信と関係人口の増加を図る。 令和元年度より事業開始	5,000	新 ・ 継 ・ 拡	10 月	文化・観光・ス ポーツ課

熱気球普及推進事業(空がつなぐまち・人づくり推進事業)	加西市のオリジナル熱気球「加西ピースバルーン号」を活用したPR事業を実施し、平和の象徴として加西から発信していく。 令和元年度より事業開始	3,500	新・継・ <u>拡</u>	通年	文化・観光・スポーツ課
熱気球活用事業(空がつなぐまち・人づくり推進事業)	加西エリアの熱気球の安全安心な活動の推進及びイベント実施等による活性化を進める。	3,800	新・継・ <u>拡</u>	通年	文化・観光・スポーツ課
ホテル連携事業(空がつなぐまち・人づくり推進事業)	宿泊施設と連携し、宿泊者に対し滞在時間を増やす取組を実施し、地域経済の振興を図る。	5,000	<u>新</u> ・継・拡	通年	文化・観光・スポーツ課
鵜野飛行場跡魅力拡大事業(空がつなぐまち・人づくり推進事業)	鵜野飛行場跡の魅力を、あらゆる方面から掘り起こし、訪れたい場所にしていくため、ソフト事業の推進を図る。 令和元年度より事業開始	3,300	新・継・ <u>拡</u>	通年	文化・観光・スポーツ課
3WAY ツーリズム推進団体支援(空がつなぐまち・人づくり推進事業)	鵜野飛行場周辺でのイベントや加西市内で行うグリーンツーリズムへの助成をすることで事業の活性化を図り、参加者の増加を目指す。 (鵜野飛行場跡周辺イベント助成) (グリーンツーリズム団体助成) 令和元年度より事業開始	1,500	新・継・ <u>拡</u>	通年	文化・観光・スポーツ課
ゴルフ推進振興事業委託(観光事業)	市内にあるゴルフ場の来場者数を増やし、ゴルフ場の振興を図る。	1,000	<u>新</u> ・継・拡	通年	文化・観光・スポーツ課
市民会館管理運営事業	市民会館コミュニティセンターの耐震改修工事を終え、秋にはリニューアルオープン予定。	(工事) 304,536 (備品) 10,000	新・ <u>継</u> ・拡	4～9月	文化・観光・スポーツ課
ふるさと創造会議アドバイザー会議	ふるさと創造会議の組織運営や活動のあり方、市によるふるさと創造会議に対する支援のあり方等について、学識経験者や地域づくりアドバイザー等参画のもと、検討会議を実施する。	560	<u>新</u> ・継・拡	4月～	ふるさと創造課

島根大学まちづくり共同研究事業	市の自治会組織やふるさと創造会議の実態調査及び住民意識の調査を行い、これまでのふるさと創造会議の取り組みを検証するとともに、住民主体のまちづくりを推進するための調査研究を実施する。	800	新・継・拡	4月～	ふるさと創造課
ふるさと創造事業	小学校区を単位とした地域住民主体によるまちづくり組織である「ふるさと創造会議」の活動に対して交付金を支給し、地域課題解決に向けたまちづくり活動や組織強化等の取り組みを推進する。 H25年度より事業開始	17,950	新・継・拡	4月～	ふるさと創造課
地域おこし協力隊事業	県の地域再生協働員制度を活用し、市内の地域資源を活かした活動を行う都市部の若者を、地域おこし協力隊として任命し、定住を目指した地域活性化活動として支援する。	3,890	新・継・拡	4月～	ふるさと創造課
出逢いサポートセンター運営事業	結婚を希望する男女をサポートセンターに登録。出逢いサポーター（市民ボランティア）がマッチングを行い、結婚を支援する。また、婚活セミナーや婚活イベントなども行い出逢いを支援する。	5,517	新・継・拡	—	ふるさと創造課
加西市男女共同参画事業計画策定	令和3年度において計画策定年度が終了する計画について、新しい計画を策定するにあたり、アンケート調査を行い、計画策定の基礎資料を作成する。	2,380	新・継・拡	7月～	ふるさと創造課
国際交流・多文化共生事業	今後増加が見込まれる外国人市民との多文化共生社会を実現するため、日本語教育事業の強化を図る。	8,600	新・継・拡	4月～	ふるさと創造課
ホームページ全面リニューアル	シティプロモーションを推進し、より探しやすくアクセシビリティに配慮したホームページにするために、15年ぶりの全面リニューアルを行う。併せて、より緊急災害時における情報発信の迅速化を図る。	15,000	新・継・拡	4～3月	情報政策課
テレワークの推進	ICTを活用して職場以外で働くことが可能となる環境を構築し、子育て、介護、身体障がいのある職員の離職防止など多様な働き方が可能となることで、働き方改革を推進するとともに、優秀な人材の確保につなげる。	940	新・継・拡	6月～	情報政策課

RPA の導入	RPA(Robotic Process Automation)の導入 コンピューター上で行うデータ入力作業など人の判断が不要部分の業務を、人に代わって自動化することで業務の効率化を図る。	963	新・ 継・ 拡	4～3 月	情報政策課
備蓄品購入事業 (災害対策費)	災害時の避難者に配布するため、食糧、飲料及び毛布、トイレなどの資機材を購入し、鶉野飛行場跡備蓄倉庫などに備蓄する。	6,000	新・ 継・ 拡	4 月～	危機管理課
ハザードマップ作成 委託 (災害対策費)	最新の土砂災害警戒区域と河川の浸水想定区域を踏まえてハザードマップを更新し、全戸配布することにより、防災意識の向上につなげる。	12,000	新・ 継・ 拡	4 月～	危機管理課
防災行政無線システム基本設計委託 (災害対策費)	市内全域に一斉に情報を発信することが可能で、Jアラートと連動することが出来る防災無線システム導入のための基本設計を行う。	5,000	新・ 継・ 拡	4 月～	危機管理課
高齢者運転事故防止 対策補助事業 (交通安全対策費)	高齢者によるアクセルとブレーキの踏み間違い時の事故を抑制するため、安全装置の購入設置にかかる費用の一部(11,000 円)を補助する。	1,100	新・ 継・ 拡	4 月～	危機管理課
防犯灯・防犯カメラ設置事業 (防犯対策費)	安全安心のまちづくりを推進するため、また犯罪の未然防止を図るため、市内主要箇所に防犯灯 150 灯・防犯カメラ7台程度を設置する。	7,256	新・ 継・ 拡	4 月～	危機管理課
老朽空き家撤去補助事業 (防犯対策費)	自治会と市が、一体となって取り組む老朽危険空き家の撤去工事について、その経費の一部を上限 250 万円まで補助する。(従来 100 万円)	2,500	新・ 継・ 拡	4 月～	危機管理課
消防団活動手当 (消防団運営費)	消防団員の処遇改善の一環として、令和元年 10 月から支給している活動手当を、令和2年度以降も継続して支給する。	6,510	新・ 継・ 拡	4 月～	危機管理課
消防団活動服等購入 (消防団運営費)	令和3年度新入消防団員活動服(80 着程度)を購入し貸与する。併せて女性消防団員の制服等(5名分)を購入し貸与する。	2,200	新・ 継・ 拡	4 月～	危機管理課

消防団車両等更新補助事業 (防災基盤整備事業)	小型動力ポンプについては、地元負担をなくし、積載車両については、従来どおり1/2の地元負担とする。	29,300	新・ <u>継</u> ・ <u>拡</u>	4月～	危機管理課
公共施設のトイレ改修事業	公共施設のトイレを和式から洋式に改修することで、公共福祉の向上と公衆衛生の推進に寄与する。	10,000	新・ <u>継</u> ・ <u>拡</u>	4月～	管財課
市庁舎照明設備器具の改修	年次計画に基づき市庁舎照明のLED更新に着手し、省エネルギー化及び機能向上を図ることで、低炭素型社会の構築を目指す。	6,000	<u>新</u> ・ <u>継</u> ・ <u>拡</u>	4月～	管財課
電子入札システムの導入	入札事務の迅速化・効率化・透明化を図るため、兵庫県電子入札共同システムの導入を行う。	4,700	<u>新</u> ・ <u>継</u> ・ <u>拡</u>	4月～	管財課
乳幼児こども医療費助成事業	子育て世代の経済的負担を軽減するため、支給対象の判定基準となる保護者および扶養義務者の所得制限を廃止し、1歳から中学3年生までの医療費に係る自己負担額を完全無料化する。	10,260	新・ <u>継</u> ・ <u>拡</u>	7月	国保医療課
季節性インフルエンザ費用助成	年少から小学6年の9学年を対象に季節性インフルエンザ予防接種費用の一部を助成し、インフルエンザの発症予防、重症化予防を図る。	4,190	<u>新</u> ・ <u>継</u> ・ <u>拡</u>	10～1月	健康課
ロタウイルスワクチン	予防接種法改正により10月からロタウイルスワクチンを新たに導入し、乳児の感染症対策を行う。	4,230	<u>新</u> ・ <u>継</u> ・ <u>拡</u>	10～3月	健康課
中学生ピロリ菌検査及び除菌治療事業	中学3年生を対象に尿中ピロリ菌抗体検査を実施する。また、検査の結果陽性と判定された生徒の精密検査、除菌治療に関する費用を助成し、胃がんゼロのまちを目指す。	1,400	新・ <u>継</u> ・ <u>拡</u>	通年	健康課
3歳児健康診査にスポットビジョンスクリーナーによるスクリーニング実施	令和元年度に導入した視覚スクリーニング検査機器を3歳健診で活用することにより、弱視等の早期発見、早期治療につなげる。	483	新・ <u>継</u> ・ <u>拡</u>	通年	健康課

産後ケア事業 アウトリーチ型	医療機関等で宿泊や日帰りでのケアに加え、助産師が家庭訪問し、乳房ケアや相談を行うアウトリーチ型を新たに実施し産後の支援を充実する。	420	新・ 継・ 拡	通年	健康課
産前産後サポート事業 おやこで体操	産後の親子が参加できる「おやこで体操」について、月齢で対象者を分け、事業回数を増やすことによって子育て支援を充実する。	180	新・ 継・ 拡	通年	健康課
町ぐるみ健診	全地区を対象として実施する休日町ぐるみ健診（日曜日）に初めて乳がん検診を加える。また、会場もバリアフリーとなる健康福祉会館にし、受診しやすい健診体制を整備する。	170	新・ 継・ 拡	12月	健康課
かさいの食 発掘プロジェクト	第2次加西市食育推進計画に基づき、かさい郷土料理の掘り起こし&普及・PRプロジェクトの一環として、地域の食に関する情報を調査し、市民へPRする。	98	新・ 継・ 拡	4月～	健康課
歩行姿勢測定システムの導入	健康相談やイオンモールウォーキングなどのイベントで活用し、更に効果的な「歩くこと」による健康づくりを推進する。	900	新・ 継・ 拡	5月～	健康課
運動ポイント事業	令和元年度に引き続き、「加西健幸アプリ」を使用し、運動ポイント事業を実施。無関心層へのアプローチを強化し、市民の健康づくりを推進する。定員の設定は無し。最大獲得ポイントは4,000ポイント。また、新たにグループ機能をアプリに追加し、企業や地域等、グループでの健康づくりに試行的に取り組む。	10,000	新・ 継・ 拡	6～2月	健康課
加西市健康増進計画 「第2次健康かさい21」の中間見直し	加西市健康増進計画「第2次健康かさい21」の計画の進捗状況を評価し中間見直しを行う。	1,576	新・ 継・ 拡	通年	健康課
福祉人材インターンシップ	介護人材を含む福祉人材確保のための学生向けインターンシップ事業を実施する。	1,950	新・ 継・ 拡	12月	長寿介護課

免許返納高齢者タクシー助成	自動車等の運転に不安を有する高齢者等が被害者にも加害者にもならないために、自主的な運転免許証の返納推進を図るタクシー券を交付する。	2,400	新・ 継 ・拡	通年	長寿介護課
介護職員養成助成事業	介護人材の増加と定着を促進し、介護職を目指す市民の就労支援を図るため、初任者研修などの受講費用の一部を補助、また職員等の資質向上研修に対する助成を行う。	450	新・ 継 ・拡	通年	長寿介護課
就労準備支援事業	就労可能で社会適応能力が低い方に対して就労準備支援を行い、就労者の拡大を図る。令和元年度より開始した施設型の就労準備委託事業の充実を図る。	13,011	新・ 継 ・拡	通年	地域福祉課
学習支援事業	生活困窮世帯、ひとり親世帯等で学習の機会が乏しい子どもに対して学習する機会や意欲に対する支援を行い、学力の向上を図る。	1,982	新・ 継 ・拡	通年	地域福祉課
自立促進事業	生活困窮世帯等で日常的に外出が困難となっているひきこもり等の対象者に訪問活動を行い、必要な支援につなげる。	2,989	新・ 継 ・拡	通年	地域福祉課
家計相談支援事業	生活困窮世帯等の家計相談を行い、収支のバランスのとれた家計管理能力が向上するように支援し、自立を促進する。	1,070	新・ 継 ・拡	通年	地域福祉課
生活困窮世帯一時金支給事業	中学校卒業時の生活困窮世帯等の就学援助対象者が就職または高等学校等進学の場合に各5万円を支給し、新生活の支援を図る。	2,680	新・ 継 ・拡	通年	地域福祉課
養育支援訪問事業	産後1年未満の乳児がいる世帯や養育に支援が必要な家庭にヘルパーを派遣し、必要な支援を行い、育児支援を行う。	803	新・ 継 ・拡	通年	地域福祉課

子ども家庭総合支援拠点事業	児童福祉法改正に伴い、児童及び妊産婦の福祉に関し、必要な支援を専門的、一体的に行うことができる支援拠点を整備する。	12,035	新・ 継・ 拡	通年	地域福祉課
重度心身障害者等福祉タクシー事業	タクシー券の利用対象者を、身体障害者手帳3級、療育手帳B1、精神保健福祉手帳2級の所持者まで拡大し移動手段の確保を図る。	4,750	新・ 継・ 拡	通年	地域福祉課
障害者就労訓練事業	障害者等の就業に向けた能力と意欲の向上を図り、自立した地域生活を送ることができるよう、庁舎内外で就業訓練を行う。 また、事業所や団体と連携し、訓練の場の拡大と工賃アップを目指す。	2,845	新・ 継・ 拡	通年	地域福祉課
意思疎通支援システム	タブレット端末を使用し、手話をはじめ多国語言語の通訳を行い、意思疎通を図る。	687	新・ 継・ 拡	通年	地域福祉課
障害者基本計画・第6期障害者福祉計画・第2期障害児福祉計画策定事業	加西市の障害者施策にかかわる基本的な方針となる「障害者基本計画」とそれに基づく具体的な数値目標となる「第6期障害者福祉計画・第2期障害児福祉計画」を策定する。	2,497	新・ 継・ 拡	通年	地域福祉課
外国人労働者対策調査事業	市内で増加している外国人労働者の実態把握調査を行い、外国人材の受け入れ・共生のための総合的対策の計画づくりを行う。	4,400	新・ 継・ 拡	通年	産業振興課
若者定住促進事業	市内で住居を新築・購入する若者及び子育て世帯に対する補助金(上限 30 万円)に、同居・同居の場合は上乗せして(上限 20 万円)支給する。また、市内の民間賃貸住宅に居住する新婚世帯に対し、家賃を補助(上限:月 12,000 円)し、若者の定住促進を図る。	54,600	新・ 継・ 拡	通年	産業振興課
若者就職支援事業	就職ナビサイトに、市内企業の採用情報や企業情報を掲載し、UJIターンを希望する学生と市内企業のマッチングを図り、市内への定住促進を目指す。	1,500	新・ 継・ 拡	通年	産業振興課

ふるさと就職支援事業	市内企業の技術・現場を見学・体験することで「モノづくり」への興味・関心を高めてもらう「夏休み産業観光バスツアーin 加西」を商工会議所と連携して行う。	800	新・ <u>継</u> ・拡	7 月	産業振興課
ふるさとハローワーク就労支援事業	就労支援員が、若者や子育て家庭、就職氷河期世代などの就労相談を受け付ける。また、定期的に就職支援セミナーを開催する。	3,733	新・ <u>継</u> ・拡	通年	産業振興課
地域若者サポートステーション事業	若者無業者及び就職氷河期世代等の無業者を対象として、加西市での出張相談を2回/月実施する。現行は 39 歳以下のみ対象としているものを拡充する。	132	新・ <u>継</u> ・ <u>拡</u>	通年	産業振興課
インターンシップ雇用促進モデル事業	近畿地方、中四国地方の大学生を対象に募集を行い、市内事業所を巡り、技術・現場を見学・体験することで、就職を促す機会とするための産業ツアーを実施する。	878	新・ <u>継</u> ・ <u>拡</u>	8 月	産業振興課
共通商品券事業	個人消費を喚起し、市内の商工業の活性化を図るため、「ねっぴ〜商品券」を発行する。	7,000	新・ <u>継</u> ・拡	通年	産業振興課
産業活性化支援(住宅リフォーム助成)事業	市内の事業者で住宅リフォームをした市民に、市内でのみ利用可能な商品券を交付し、市内商工業の活性化を図る。 ■助成内容(1人あたり) 工事費の 10%(10 万円を上限)相当額の商品券	5,000	新・ <u>継</u> ・拡	通年	産業振興課
産業振興促進奨励事業	新たな企業誘致の促進及び市内企業の設備投資への意欲を高めるため、市内に一定規模の設備投資を行う事業者に対して奨励金を交付し、市内産業の活性化を図る。	54,100	新・ <u>継</u> ・拡	通年	産業振興課
空き店舗活用事業	市内の空き店舗を活用して創業する事業者に対して、開業に要する経費の一部を補助し、空き店舗の利活用を促進する。 (賃料、改装費、雇用促進補助)	7,500	新・ <u>継</u> ・拡	通年	産業振興課

店舗・オフィス立地促進事業	市内に店舗又はオフィスを立地して創業する事業者に対して、開業に要する経費の一部を補助し、地域経済の振興を図る。	1,000	新・ 継 ・拡	通年	産業振興課
小規模事業者持続化事業	市内小規模事業者の事業承継、持続化事業にかかる費用(機械器具備品の購入、店舗改修、販路開拓、宣伝広告費等)の2分の1(限度額 50 万円)を補助する。	1,500	新・ 継 ・拡	通年	産業振興課
中小企業資金融資事業	市内中小企業への事業資金融資のあっせんについて、融資限度額を 2,000 万円と、保証料の2分の1を補助する等の拡充を行う。	217,900	新・ 継 ・拡	通年	産業振興課
農業次世代人材投資事業	経営開始計画を実行し、適切な就農を行うと判断された新規就農者に対し、農業次世代人材投資資金を交付する。	10,500	新・ 継 ・拡	通年	農政課
新規就農者支援事業	新規就農者に対して経営自立安定化、機械施設整備、農地賃借料、住居費の支援を行う。研修受入先の専業農家に対して支援を行う。	10,000	新・ 継 ・拡	通年	農政課
担い手育成施設整備支援事業	認定農業者、集落営農組織が導入する機械や施設に対して補助を行う。経営拡大による設備更新を推進する。	14,000	新・ 継 ・拡	通年	農政課
獣害防護柵補助事業	シカ・イノシシ等の有害鳥獣による農産物等被害を軽減させるため、地域住民の協力により防護柵を設置する。	25,000	新・ 継 ・拡	通年	農政課
中山間地域等直接支払交付金事業	農業生産条件の不利な中山間地等において、集落等を単位に農用地を維持・管理する協定を締結し、それに従って農業生産活動等を行う場合に、面積に応じて一定額を交付する。	12,000	新 ・ 継 ・拡	通年	農政課

県営事業(負担金)	基幹的な農業水利施設である、ため池を改修することにより、集中豪雨・地震等の自然災害に対応した対策を図る。	27,532	新・ <u>継</u> ・ <u>拡</u>	10月～	農政課
多面的機能支払交付金事業	地域の共同による農地・農業用水等の保全管理と、農村環境の保全向上、老朽化が進む水路の長寿命化等に対して支援を行う。	303,075	新・ <u>継</u> ・ <u>拡</u>	通年	農政課
里山再生事業	山林を整備し、加西の美しい里山を再生するため、自治会等が行う里山整備に対し、補助金を交付する。	1,500	新・ <u>継</u> ・ <u>拡</u>	通年	農政課
緊急防災林整備事業	土石流等発生の恐れがある森林において、間伐材を利用した土留め工の設置を行う団体に対し補助を行う。	5,140	新・ <u>継</u> ・ <u>拡</u>	9月～	農政課
「森林管理 100%作戦」推進事業	間伐が必要なスギ・ヒノキの人工林の森林整備を行うことにより、農村環境の向上と維持存続を図る。	1,338	新・ <u>継</u> ・ <u>拡</u>	9月～	農政課
古法華自然公園整備事業	公園内の沿道や、老朽化した設備の改修などを行い、利用者が安全安心に楽しめる快適な環境整備を行う。	3,000	新・ <u>継</u> ・ <u>拡</u>	9月	農政課
ほ場整備事業	東高室地区において、ほ場整備事業を実施し排水管理の効率化や、農業機械の大型化を行い農業生産性の向上を図る。	50,000	<u>新</u> ・ <u>継</u> ・ <u>拡</u>	10月～	農政課
ふるさと再発見プログラム調査研究事業	住民や団体、地元事業者とともに地域資源を再発見し、新たな地場産品や体験型のふるさと納税返礼品づくりを推進する。	2,200	<u>新</u> ・ <u>継</u> ・ <u>拡</u>	通年	きてみて住んで課

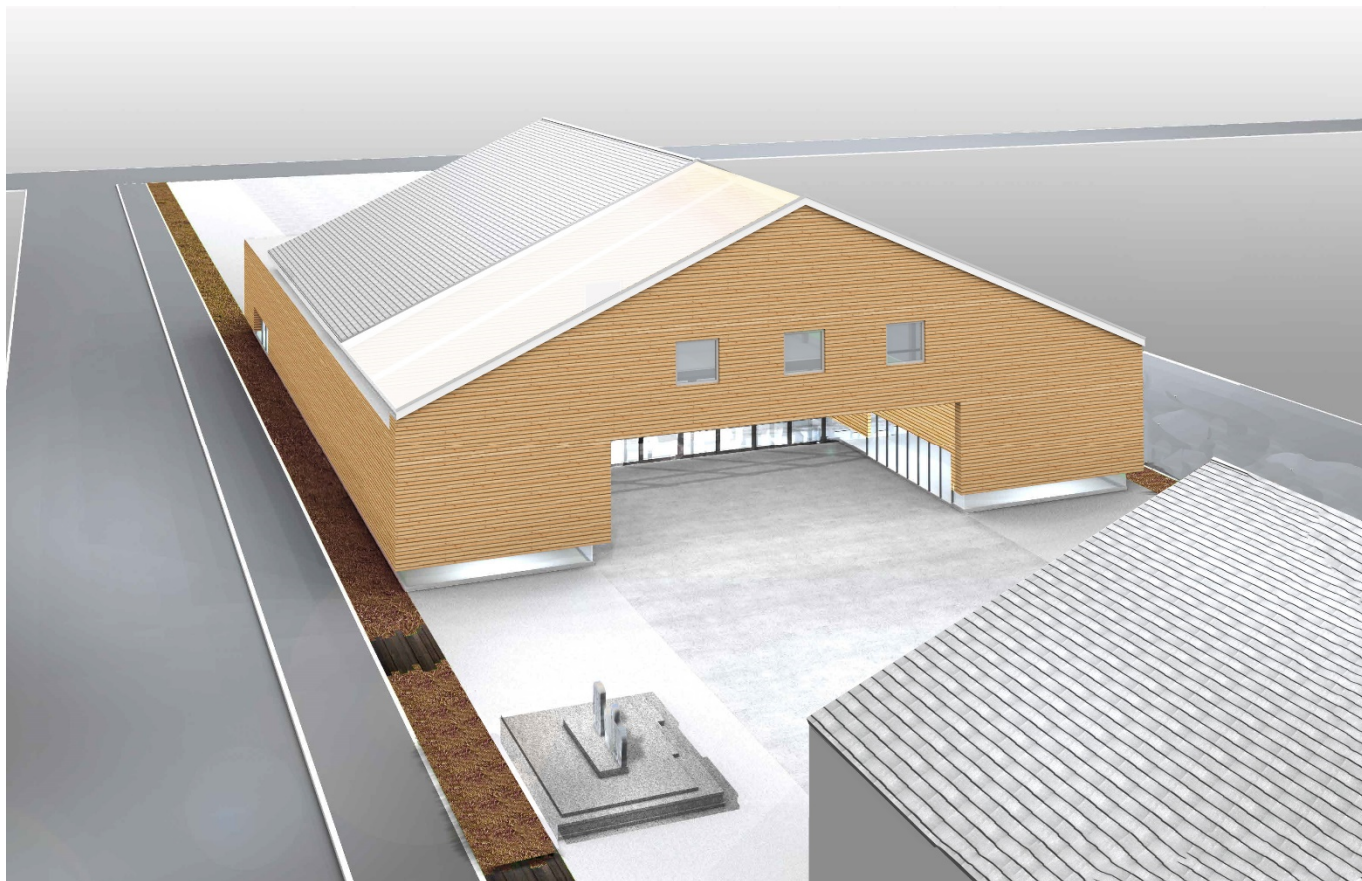
ふるさと納税返礼品 開発助成事業	地域団体や市民団体向けにふるさと納税返礼品の 開発費用の一部を補助する。	600	新 ・ 継 ・ 拡	通年	きてみて住ん で課
関係人口づくり事業	市内の受入体制の充実も含め、都市部の人が加西 市へ継続的に関わる仕組みづくりを行い、地域づく りの新たな担い手として期待される関係人口の創出 を図る。	5,000	新 ・ 継 ・ 拡	通年	きてみて住ん で課
シティプロモーション 推進事業	加西市の都市イメージや認知度の向上に資する事 業を行う市内の法人又は団体に対し、事業費の一 部を補助する。	900	新 ・ 継 ・ 拡	通年	きてみて住ん で課
加西市PR冊子作成 事業	シティプロモーションの強化を図るため、既存のPR 冊子「かさい住タイル」を全面リニューアルした新た なPR冊子を作成する。	2,200	新 ・ 継 ・ 拡	通年	きてみて住ん で課
市営住宅撤去解体事 業	地域の環境保全のため長期間空き家になっている 木造住宅(山下団地)の解体撤去を行い、跡地の有 効利用を行う。	9,000	新 ・ 継 ・ 拡	6 月	施設管理課
地籍調査事業	境界紛争の未然防止、土地の有効活用の促進、災 害復旧の迅速化、公共事業の円滑化に資する目的 で、土地一筆毎について調査・測量を実施する。	51,140	新 ・ 継 ・ 拡	通年	用地課
道路修繕工事 (道路修繕事業)	歩行者、車両の通行の安全確保のため、路面損傷 が著しい路線、老朽化した市道付属路施設の計画 的な修繕工事及び地域からの道路修繕要望につい て、通学路を重点的に、迅速な対応を行う。	120,000	新 ・ 継 ・ 拡	通年	土木課
幹線道路網の整備 (社会資本整備総合 交付金事業)	市内の交通ネットワークとして幹線市道の整備によ り、観光施設、主要施設間のアクセスの向上と歩行 者、車両の通行の安全確保を行う。 ＜主な整備路線＞ ・市道西谷坂元線(通学路の安全対策) H18 年度より ・仮称市道鶉野飛行場線(鶉野飛行場跡地周辺整備地 区の利活用促進)H27 年度より	170,295	新 ・ 継 ・ 拡	通年	土木課

橋梁修繕事業 (社会資本整備総合交付金事業)	橋梁の安全性の確保と長寿命化を図るため、道路法に基づく定期点検と道路橋長寿命化修繕計画に基づき計画的に修繕工事を実施する。 平成 26 年度より事業開始	35,000	新・ 継 ・ 拡	通年	土木課
市街地住環境整備事業	北条市街地の空き家対策と狭あい道路の整備を行う。住環境整備による定住促進を図る。	5,150	新・ 継 ・ 拡	通年	都市計画課
気候エネルギー行動計画策定事業	「世界首長誓約/日本」への署名に伴い、令和2年度末に温室効果ガス削減などの具体的な内容を定めた気候エネルギー行動計画を策定する。 令和元年度より事業開始	3,300	新・ 継 ・ 拡	4～3 月	環境課
動植物生態系調査事業	市内の希少生物について、詳細な生態系データの整備を進めるため、補足調査や新たな地区での植生調査を本格実施する。加西の生態系調査の集大成として取りまとめ、地域の活性化と環境学習への利活用を図る。 平成 30 年度より事業開始	1,000	新・ 継 ・ 拡	4 月～	環境課
塵芥処理事業	住民参加型の「粗大ごみ拠点回収」を実施することで衛生的な生活環境を確保し、地域の住民が助け合うことで安心して暮らせる地域づくりを目指す。 平成 28 年度より事業開始	10,000	新・ 継 ・ 拡	4～3 月	環境課
学校施設整備事業	学校施設を改修・整備することで、良好な学習環境を維持する。(富田小体育館改修工事、善防中屋外トイレ改修工事、学校施設照明器具更新工事)	81,500	新・ 継 ・ 拡	4 月～	教育総務課
長寿命化計画策定委託	市内小・中・特別支援学校 16 校の学校ごとに、長期的に施設を利用可能とするための修繕計画等を策定する。	14,000	新・ 継 ・ 拡	4 月～	教育総務課
小学校学習用パソコン	文部科学省の GIGA スクール構想に伴う小学校 1 人 1 台パソコンの整備。 小学校 11 校の 4 年生、5 年生、6 年生のパソコン (Chromebook) のリース導入。	18,482	新 ・ 継・ 拡	未定	教育総務課

外国語教育推進プラン (国際理解教育推進事業)	小学校外国語の教科化に対応するとともに、外国語指導助手の増員及び英語が堪能な地域人材を派遣する。 平成 23 年度より事業開始	32,302	新・ 継 ・ 拡	通年	学校教育課
英語技能検定補助 (国際理解教育推進事業)	英語教育改革、大学入試改革に対応し、中学生の英語力向上や意欲向上のため、英語技能検定料を補助する。 平成 30 年度より事業開始	1,000	新・ 継 ・ 拡	4 月～	学校教育課
スクールサポーター事業	各学校や個々の児童生徒の状況に応じて各種支援員を配置し、学校教育活動を支援する。 平成 27 年度より事業開始	51,311	新・ 継 ・ 拡	通年	学校教育課
学校図書館充実事業 (教育振興費)	各学校の蔵書数を増やし、児童生徒の読書活動を推進するとともに、学校図書館に新聞を整備し、学力向上を推進する。 平成 28 年度より事業開始	8,654	新・ 継 ・ 拡	4 月～	学校教育課
学校づくり応援事業 (学校振興費)	新学習指導要領に対応した魅力ある学校づくり、地域に信頼される学校づくりを推進する。 平成 22 年度より事業開始	5,300	新・ 継 ・ 拡	4 月～	学校教育課
副食費無償化	市内在住の 3～5 歳児の副食費を無償化し、子育てに関する負担軽減を図る。 令和元年 10 月より事業開始	19,980	新・ 継 ・ 拡	通年	こども未来課
私立認定こども園整備事業	幼児期の教育と保育の一体的な提供と拡充を図るため、民間認定こども園への整備補助を行う。 平成 26 年度より事業開始	182,393	新・ 継 ・ 拡	通年	こども未来課
公立認定こども園民営化事業	公立認定こども園の民営化に向けて、有識者による会議を実施し、移管先事業者選考に関する協議を行う。 令和 2 年 2 月より事業開始	520	新・ 継 ・ 拡	通年	こども未来課

学童保育園整備事業	九会学童保育園専用棟を建設し、受け入れ児童数の拡大を図る。西在田学童保育園のトイレを改修し、環境の整備を図る。	70,000	新・継・拡	通年	こども未来課
すこやか絵本事業	絵本への親しみや理解を深め、こどもたちの言葉と心を育むことを目的として、乳幼児健診時に図書館推薦の絵本を2冊ずつ配布する。 平成29年度より事業開始	800	新・継・拡	通年	こども未来課
保育士就職フェアの実施	民間こども園、保育所への就業促進を目的とし、養成学校の学生及び有資格者等を対象とした合同就職説明会を開催する。 令和元年度より事業開始	—	新・継・拡	6月	こども未来課
戦争遺跡総合調査	青野原俘虜収容所跡と鷗野飛行場跡及び周辺遺構群の現況調査を実施し、報告書を作成する	3,000	新・継・拡	5月～	生涯学習課
公民館講座開催事業	社会教育の推進のため、市内4公民館において各種講座を開催する。	3,505	新・継・拡	通年	生涯学習課
オークタウン加西施設整備事業	路面の荒れたオークタウン加西研修棟前を舗装整備し、車両乗り入れの快適性向上を図る。	1,000	新・継・拡	5月～	生涯学習課
図書館及び学校図書館連携事業の充実	図書館資料及び学校、幼保施設等との連携事業用資料の充実を図る。	17,000	新・継・拡	通年	図書館
絵本作家講演会	子どもの読書活動推進の一環として、絵本作家の講演会を開催し、絵本により一層深い関心を持ってもらう。	231	新・継・拡	12月	図書館

空調設備改修工事	部分的な故障が続いていた空調設備を、既設配管を利用しながら改修工事をする。 (図書館 149,875 千円・交流センター88,082 千円・ハローワーク 14,781 千円)	252,738	新・ 継 ・ 拡	10～11 月	図書館ほか
学校サポートチーム 設置事業	学校が抱える複雑化・多様化した諸問題の解決を支援するために、様々な専門性を有する相談員等が連携をとり、チーム体制で学校へのサポートを行う。令和2年1月より教職員の相談窓口として学校経営アドバイザーを構成員に加えた。 平成 29 年度より事業開始	1,908	新・ 継 ・ 拡	通年	総合教育センター
学校家庭地域の連携 協力事業	地域と連携の強化を図り、平日の学校支援活動や中学生が長期休業日に自主的に課題に取り組む「地域未来塾」、土曜日に小学生が教科の発展的な学習や体験活動を行う「土曜チャレンジ学習」等を実施する。 平成 28 年度より事業開始	4,658	新・ 継 ・ 拡	通年	総合教育センター
研修講座事業 (教育研究事業)	教職員の専門性と、これからの教員に求められる資質能力の向上を図るため、学校現場の諸課題に対応した研修講座等の充実を図る。 平成 23 年度より事業開始	1,000	新・ 継 ・ 拡	通年	総合教育センター



南側外観パース図



北側外観パース図

②特別会計

新:新規事業 継:継続事業 拡:事業拡大・拡充

(単位/千円)

事業名	内 容	予算額	区分	時期	担当課
【国民健康保険特別会計】 国民健康保険事業	子どもにも賦課される国保税均等割額は、子どもの数に応じて加算されることから、子育て世帯の経済的負担を軽減するため、0歳児から高校3年生までの均等割額を全額減免する。	16,825	新・継・拡	4 月	国保医療課
【介護保険特別会計】 認知症予防健診	認知症の早期発見により、必要な医療や介護等の支援に結びつけ、高齢者が住み慣れた地域での生活を継続できるよう健診を実施する。	1,250	新・継・	通年	長寿介護課
【介護保険特別会計】 配食サービス事業ネットワーク	単身高齢者等に対して、安否確認を含めた配食サービスを事業者登録制で運営することで、利用者選択の幅を広げ、利便性を高める。	4,800	新・継・拡	通年	長寿介護課
【介護保険特別会計】 脳トレ教室	65 歳以上の市内在住者(要支援・要介護認定を受けていない方)を対象とした、脳と身体を同時に刺激する二重課題トレーニング・脳トレプリントなどを通して楽しく脳を鍛える8回コースの教室を開催する。	55	新・継・拡	5・6 月	長寿介護課
【介護保険特別会計】 高齢者福祉・介護保険事業計画策定	介護保険財政の健全運営を図るため、介護保険事業計画の進捗状況の確認、計画策定に係るアンケート調査・分析等について協議を行い、計画を策定する。(2019～20 年度)	3,300	新・継・拡	通年	長寿介護課
【介護保険特別会計】 ケアプラン点検事業	居宅介護支援専門員に対して行うケアプラン点検と研修会を専門業者に一部委託し、居宅介護支援専門員への支援を拡充するとともに、介護給付費及び総合事業費の適正化を図る。	355	新・継・拡	通年	長寿介護課
【産業団地整備事業特別会計】 加西インター産業団地整備事業	中国自動車道北側区域(1-1・1-2・2・4工区)のうち、企業を誘致し造成工事に着手した1-2工区の整備を完成させるとともに、残る工区の開発を円滑に進められるよう、前倒し可能な調査等に取り掛かる。 平成 31 年度より特別会計を設置し事業に着手	1,781,833	新・継・拡	通年	開発推進課

③企業会計

新:新規事業 継:継続事業 拡:事業拡大・拡充

(単位／千円)

事業名	内 容	予算額	区分	時期	担当課
【水道事業会計】 栗田ポンプ場等整備 事業	災害時のバックアップ機能の確保、水質保全と 安定供給を図るため栗田ポンプ場等を整備す る。 令和元年度より事業開始	382,000	新・ 継 ・ 拡	通年	上下水道課
【下水道事業会計】 生活排水処理施設 統廃合事業	経営の効率化と安定的な汚水処理を図るため、 公共下水道への接続を進める。坂本地区(農 集)、在田南部地区(コミプラ) 平成 28 年度より事業開始	315,000	新・ 継 ・ 拡	通年	上下水道課